

「わくわく夏休み子ども見学デー～体験しよう！

食と農林水産の世界～」出展報告

日時：8月1日（木）、2日（金）10時00分～15時00分

会場／主催：農林水産省 北海道農政事務所

内容： 夏休みの小学生にゲームや実験を通じた体験や試食を通して、食と農林水産業への理解を深めていただくため、林野庁や独立行政法人などが参加して開催されました。

当所は、スズメバチの標本展示・生態解説、クマやシカなど動物の毛皮展示、木工クラフト体験を行いました。

ミニ講座では、「のぞいてみよう！スズメバチの生活」（講師：牧野 北海道支所長）、および「ハチミツはどうやってできるの？ミツバチのふしぎ」（講師：石原 主任研究員）の講演を行いました。

主催者発表によると、2日間で延べ580名の参加があり、夏休み中の親子連れで大変賑わいました。



ミニ講座（講師：牧野 支所長）
ハチ用防護服を着て登場！



ミニ講座（講師：石原 主任研究員）
ハチミツの味くらべもしました！



木工クラフト体験



顕微鏡でハチの観察



動物の毛皮をさわってみよう